

## 7 危険物取扱者保安講習実施状況

講習日	地区別	講習会場	受講者数(人)
平成25年 9月 3日	太田	太田市消防本部	155
平成25年 9月 4日	太田	太田市消防本部	133
平成25年 9月 5日	前橋	前橋市消防局	204
平成25年 9月 6日	前橋	前橋市消防局	187
平成25年 9月 11日	館林	館林市文化会館(小ホール)	291
平成25年 9月 12日	伊勢崎・境	伊勢崎リサイクルセンター	327
平成25年 9月 13日	高崎	高崎市市民活動センター	432
平成25年 9月 19日	利根・沼田	利根沼田文化会館(3F会議室)	231
平成25年 9月 20日	桐生	桐生市市民文化会館	226
平成25年 9月 26日	富岡・甘楽	富岡市生涯学習センター	133
平成25年 9月 27日	多野・藤岡	藤岡市・諏訪神社	205
平成25年10月 2日	渋川	渋川市民会館(小ホール)	139
平成25年10月 3日	渋川	渋川市民会館(小ホール)	249
平成25年11月 28日	吾妻	中之条町社会福祉センター	90
平成25年11月 29日	吾妻	長野原町山村開発センター	50
平成25年12月 4日	安中	安中市文化センター	279
平成25年12月 5日	安中	信越化学工業(株)	152
平成26年 2月 5日	太田	太田市消防本部	196
計	延 32回	14会場	3,679
平成24年度の状況	延 32回	15会場	3,660

## 8 年別危険物事故発生状況(法第10条の危険物許可施設)

年別(平成)	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
総計(件数)	4	5	3	9	4	6	4	15	10	8	
出火原因に関係した危険物	小計	3		2	3	2	2	10	7	2	
	第4類	第1石油類(ガソリン)	2		1		1	1	2	1	
		第2石油類(灯油他)			1	1		1		1	
		第3石油類(重油他)	1					1	1	3	1
		第4石油類				1				3	1
	その他				1	1			2	3	2
流出した危険物	小計	1	5	1	5	2	2	2	4	3	3
	第4類	第1石油類(ガソリン)		1					1	1	
		第2石油類(灯油他)	1	1			1	1			2
		第3石油類(重油他)		3	1	3	1	1	2	3	1
その他				2					1		
その他事故計				1		2		1		3	
損害見積額(万円)	313	1,017	548	163	18,151	377	431	38,849	4,525	321	
死傷者数	死者										
	傷者	1		1	3	1		2	2	2	

(防火対象物)

1 概要

消防法は、一定の防火対象物の所有者、管理者又は占有者に対して、消防の用に供する設備、消防用水、及び消火活動上必要な施設、などの消防用設備等の設置及び維持を義務づけている。

平成26年3月末における防火対象物及び消防用設備等の設置状況は、次のとおりである。

2 防火対象物の現況

平成26年3月31日現在

区分	防火対象物	内 訳		
		5階未満	5階以上	地下のみ
(1)(イ)劇場等	85	80	5	
(ロ)公会堂等	1,468	1,458	9	1
(2)(イ)キャバレー等	116	114	2	
(ロ)遊技場等	365	362	3	
(ハ)風俗営業等	7	7		
(ニ)カラオケボックス等	61	61		
(3)(イ)待合・料理店等	54	54		
(ロ)飲食店等	2,304	2,296	7	1
(4)百貨店・マーケット等	4,074	4,052	22	
(5)(イ)旅館・ホテル等	1,891	1,703	188	
(ロ)寄宿舎等	18,159	17,370	786	3
(イ)病院等	1,484	1,427	57	
(ロ)老人福祉施設等(自力避難困難者)	900	883	17	
(ハ)老人福祉施設等(自力避難可能者)	1,308	1,296	11	1
(ニ)幼稚園等	364	364		
(7)小学校等	2,269	2,190	79	
(8)図書館等	147	143	4	
(9)(イ)サウナ等	23	22	1	
(ロ)公衆浴場等	102	102		
(10)車両の停車場等	57	57		
(11)神社・寺院等	793	792	1	
(12)(イ)工場等	14,532	14,468	63	1
(ロ)映画スタジオ等	5	5		
(13)(イ)駐車場等	735	723	12	
(ロ)格納庫等	10	10		
(14)倉庫等	8,375	8,367	8	
(15)官公署事務所等	9,040	8,774	262	4
(16)(イ)複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの	4,269	3,947	322	
(ロ)前(イ)以外の複合用途部分を有するもの	1,667	1,549	118	
(17)重要文化財の建築物	148	148		
(18)延長50m以上のアーケード	4	4		
(19)	12	12		
計	74,828	72,840	1,977	11

3 消防用設備等設置状況

平成26年3月31日現在

設備	区分	対象物件	設置済数		特例	従前規定	違反
				うち一部違反			
自動火災報知設備		29,134	24,926	659	3,310	0	898
ガス漏れ火災警報設備		53	53	0	0	0	0
スプリンクラー設備		1,468	1,406	14	55	0	7
屋内消火栓設備		7,768	6,108	103	1,065	0	595
漏電火災警報器		1,200	1,139	3	13	0	48
水噴霧消火設備等		1,028	969	4	32	0	27
非常警報設備		7,745	7,209	88	400	0	136
屋外消火栓設備		1,215	1,079	20	79	0	57
避難器具		4,711	4,499	93	123	0	89
排煙設備		133	124	1	9	0	0
誘導灯		20,365	19,444	408	645	0	276
非常コンセント設備		168	168	0	0	0	0
動力消防ポンプ設備		209	206	6	1	0	2
消防用水		524	492	21	15	0	17
連結散水設備		78	58	0	20	0	0
連結送水管		800	791	8	6	0	3

#### 4 防火対象物定期点検報告等の実施状況

防火対象物に係る防火安全性については、「表示公表制度」として防火対象物における①防火管理の状況、②消防用設備等の設置の状況等を、立入検査により一定の基準に適合しているものについて「表示マーク」（いわゆる「適マーク」）を交付することにより、その情報を一般に公表する制度が運用されてきた。

この制度の対象となる防火対象物は、消防法第8条が適用される旅館、ホテル、劇場、百貨店等の防火対象物でその用途に応じ収容人員が30人以上で、かつ、その階数が3以上のもの等である。

しかし、平成13年9月に44人の死者が発生した東京・新宿歌舞伎町の雑居ビル火災を契機に、消防法が約28年ぶりに大改正され、「防火対象物定期点検制度（消防法令に適合している一定規模以上の特定防火対象物に「防火優良認定証」又は「防火基準点検済証」を表示できる制度）」が導入されたことに伴い、これまで実施されていた適マーク制度は、平成15年9月30日をもって廃止され、新しいセイフティーマーク制度等が導入された。

ただし、従来適マーク制度の対象となっている旅館、ホテル等については、引き続き3年間適マークを表示できる「暫定適マーク制度」と「防火対象物定期点検報告制度」の対象外となった旅館、ホテル等に新たに「自主点検報告表示制度」が導入され、平成18年9月30日までの3年間をかけてセイフティーマーク等に移行することとなった。

平成26年3月31日現在における「旅館・ホテル等」「特定複合用途」に対する定期点検報告等の実施状況は、次のとおりである。

用 途	該当防火対象物数 (件)	点検報告済 防火対象物	特例認定済 防火対象物数 (件)
旅館・ホテル等	192	91	40
特定複合用途	274	103	38
合 計	466	194	78

(消防設備士制度)

1 概 要

昭和40年5月の消防法の一部改正により、消防用設備等の工事又は整備は、消防設備士免状の交付を受けている者が行うこととされ、同年10月から消防設備士制度が発足した。

平成24年度に実施された消防法第17条の8の規定に基づく消防設備士試験の実施状況等は、次のとおりである。なお、この試験は、昭和60年度以降、(一財)消防試験研究センター群馬県支部に委託して実施しているものである。

また、消防法第17条の10の規定に基づく消防設備士講習は、平成25年10月に3日間実施され、696名の申請があり、683名が受講した。

2 消防設備士試験実施状況

(平成25年度)

区 分		受験申請者数	受験者数・A	合格者数・B	合 格 率 B/A
年 度					
甲 種	特 類	24	21	4	19.0%
	1 類	242	201	42	20.9%
	2 類	31	27	6	22.2%
	3 類	25	21	4	19.0%
	4 類	221	188	52	27.7%
	5 類	44	34	8	23.5%
	小 計	587	492	116	23.6%
乙 種	1 類	22	17	6	35.3%
	2 類	43	35	3	8.6%
	3 類	16	14	3	21.4%
	4 類	125	97	35	36.1%
	5 類	11	8	6	75.0%
	6 類	326	287	91	31.7%
	7 類	53	45	30	66.7%
	小 計	596	503	174	34.6%
合 計		1,183	995	290	29.1%

### 3 消防設備士免状交付状況

区分 年度	新規交付	再交付	書換		計
			写真書換	本籍等 書換	
平成15年度	408	18	156	3	585
平成16年度	275	11	173	0	459
平成17年度	314	9	112	2	437
平成18年度	246	5	113	2	366
平成19年度	245	13	137	2	397
平成20年度	301	12	180	2	495
平成21年度	338	15	195	5	553
平成22年度	255	12	209	6	482
平成23年度	256	20	227	3	506
平成24年度	244	12	220	4	480
平成25年度	288	11	185	9	493

### 4 年度別消防設備士試験結果

区分 年度	甲種特類			甲種			乙種		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
平成15年度				476	145	30.5%	571	268	46.9%
平成16年度				487	90	18.5%	461	187	40.6%
平成17年度	10	5	50.0%	499	137	27.5%	457	185	40.5%
平成18年度	11	3	27.3%	410	85	20.7%	414	165	39.9%
平成19年度	14	6	42.9%	460	104	22.6%	370	135	36.5%
平成20年度	9	3	33.3%	488	137	28.1%	467	169	36.2%
平成21年度	7	2	28.6%	586	150	25.6%	571	191	33.5%
平成22年度	32	2	6.3%	489	111	22.7%	454	145	31.9%
平成23年度	18	5	27.8%	467	113	24.2%	430	149	34.7%
平成24年度	14	1	7.1%	511	89	17.4%	499	160	32.1%
平成25年度	21	4	19.0%	471	112	23.8%	503	174	34.6%